

平成31年4月21日執行

伊勢原市議会議員選挙 選挙公報

伊勢原市選挙管理委員会

(定数20人)

誠実、真剣 一人の声を大切に。

日頃より公明党に対し、ご支援を頂き、大変ありがとうございます。
庶民の「小さな声」——。公明党結党以来の伝統である「現場主義」に則って、暮らしの現場に飛び込み、「一人の小さな声」に耳を傾けていきます。そしてその声を、市政に届けると同時に、公明党の緊密なネットワークで結ばれた県議員～国会議員に届け、国政にもつなげていきます。今野やすとしは、「一人の小さな声を聴く力」を研ぎ澄ませてまいります。何卒、ご支援を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



今野やすとし
公明党公認

一人の声を大切に

日頃より公明党に対し、ご支援をいただき大変ありがとうございます。
私はこの4年間、「ひとりの声を大切に」をモットーに、どんな小さな課題にも誠心誠意取り組み、課題が解決し喜んでいただくことを励みに頑張ってきました。この度、公明党より公認され2期目に挑戦させていただきます。皆様のお声を市政に力強く発信し働いていく決意です。なにとぞ、ご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



中山まゆみ
公明党公認

今野 やすとしの挑戦

- 1 子育てしやすいまちづくり**
 - 子ども医療費助成を中学校卒業まで拡充
- 2 高齢者に優しいまちづくり**
 - 地域包括ケアシステムの拡充
- 3 安心・安全なまちづくり**
 - 通学路安全対策の推進
 - 大雨時の浸水対策の拡充
- 4 豊かな環境を守るまちづくり**
 - 河川の自然保護を推進

公明党いせはらの実績

- 市内小中学校の普通教室にエアコン設置を推進
- 防犯灯LED高照度化を推進
- 雨量計の増設を推進
- 小児医療費助成の拡充
- 市役所正面玄関にユニバーサル駐車場を設置

プロフィール

- 生年月日: 1963年10月11日伊勢原市生まれ(55歳)
- 出身校: 伊勢原市立高部小学校/山王中学校/神奈川県立平塚商業高等学校卒業/神奈川大学経済学部卒業
- 職歴: 富士ゼロックス株式会社 経理部マネージャー/上海富士ゼロックス有線通信社 財務・IT部長
- 家族構成: 妻/長男/愛猫
- 趣味: 音楽鑑賞/クロスバイク/スポーツ観戦
- 好きな食べ物: 果物

中山 まゆみの挑戦

- 1 子育てしやすいまちづくり**
 - 小児医療費助成を小学6年生から中学3年生に拡充
 - 子育て世代包括支援センターの拡充
- 2 高齢者にやさしいまちづくり**
 - 地域包括支援センターの拡充
 - 介護ボランティア支援の拡充
- 3 安心安全なまちづくり**
 - 通学路の安全対策の拡充
 - 災害時の避難対策の拡充
 - 大雨時の浸水対策の拡充
- 4 豊かな環境を守るまちづくり**
 - 河川の自然保護を推進
 - 豊かなみどりを守る取り組み

公明党いせはらの実績

- 市内小中学校の普通教室にエアコン設置を推進
- 防犯灯LED高照度化を推進
- 雨量計の増設を推進
- 小児医療費助成の拡充
- 矢羽根川の調整池を推進
- 認知症カフェの推進
- 介護支援ボランティアポイントの推進

プロフィール

- 生年月日: 昭和41年栗原市生まれ
- 出身校: 東北伊達高校卒業/創価大学教育学部教育学科卒業(通信教育課程)
- 職歴: 平成10年12月(株)アマダ入社
- 資格: 社会教育主事/ユニバーサルマネージャーコーディネーター
- 趣味・特技: ハレーボール/映画鑑賞
- 家族構成: 夫

市民に負担を押し付け 行政と議会は報酬を上げた

- 市長67万6千円→96万6千円にアップ!
- 副市長52万4千円→74万9千円にアップ!
- 平成27年4月1日より議員も報酬アップ!
- 高山市長の退職金一期4年17,388,000円!

報酬上げ納得できますか!!



無所属
そえだ たかはる

市民に優しい街づくりのために

- 議会と行政に報酬の減額を求めます。
- 高山市長に退職金の減額を求めます。
- 減額で施設利用料の見直しを求めます。
- 駅北口に送迎用の停車スペースの確保
- 駅近に患者送迎用のバス停スペースの確保
- 小児医療費の無償化を中学3年生まで拡充。
- 中学校給食は単独方式の早期導入を求めます。

ずーっと安心して暮らせるまちに

子育て支援、若者の就労支援を推進

地域で支えあい、助けあえるしくみ

自然エネルギーで脱原発

戦争をしない平和な国

これまでの8年間、子どもの環境、高齢者・障がい者が暮らしやすいまちづくり、児童虐待・DVの防止対策、脱原発のための省エネルギー、ゴミの減量、大山のまちづくりなどに取り組んできました。各議会の後、「いせはらネット通信」を配布し、議会報告をさせていただきました。これからも住み良いまちづくりのために力を尽くします。

プロフィール

- 1952 群馬県前橋市生まれ
- 1976 玉川大学声楽専攻卒業
- 1992 生活クラブ生協伊勢原準備支部委員 2001～NPO法人外出支援サービス「ハミング」理事
- 2002～ WE21ジャパン伊勢原「WEショップいせはら」運営委員
- 2003 デイサービス「デイ愛甲原」設立準備会メンバー
- 2011～伊勢原市議会議員
- 趣味: 歌 高森3丁目在住



神奈川ネットワーク運動推薦
つちやま ゆみこ
土山由美子
66歳

若者と高齢者のために、住みよい伊勢原めざす!

労働条件の向上が必要!

非正規社員が全労働者の40%近くに達し、低賃金で厳しい生活を余儀なくされています。私は最低賃金を時給1200円に引上げ、日本全体の若者の賃金引き上げを目指して行きたいです。

若者のために

高齢者のために

私は介護職員として毎日高齢者と接しています。この実体験を通し、もっと高齢者が安心して、豊かな老後を過ごせる社会を考えていくことが必要と感じています。そのために頑張りたいと思います。

伊勢原にも人権条例の制定を!

「守ろう一人一人の平和と権利」

ベイスターズの4番打者、筒香選手が「子供たちのスポーツ指導に当たって、指導者が体罰や暴力をふるうことは間違っている!」と発表しました。子供への体罰、いじめ、DV、LGBT、障がい者差別等、人権を尊重する街作りをめざします。

高齢者に優しい街作りを!



社民党公認(42才新人)
北原さとし

地域防災対策万全のまちにします

- 平成26年3月に伊勢原市防災会議で定められた「伊勢原市地域防災計画」に則り、伊勢原市民にわかりやすく、的確な対応の指導や普及に尽力します。
- 自主防災活動の具体的なレクチャー、防災検定、防災訓練の普及に努めます。
- 救命講習会をより参加しやすい身近な場所で開催し、正しい応急処置の普及に努めます。
- 近い将来に起こり得るであろう、大震災を想定した防災対策をより具現化して早急に推し進めます。

子コミュニケーション&戸コミュニケーション

- 未来を担う子どもたちに確かな学力と健康を育めるよう、教職員の多忙化を解消して指導力の向上を図り、地産地消を推奨して食育の充実、世代間のふれあいの場を作ってコミュニケーションの「絆」づくりに尽力します。
- 増え続ける高齢者のみせ帯へのフォロー体制を特に充実させていきます。



石井しんや

女性の視点であなたの笑顔を守ります!

日頃より公明党に対し、ご支援を頂き、大変ありがとうございます。
私はこの4年間、「ひとりの声を大切に」誠心誠意取り組み、頑張ってきました。公明党立憲の精神「大衆と共に語り大衆とともに戦う」の原点に立ち返り女性の視点を生かし、子育てや福祉政策に全力で取り組んでまいります。何卒、ご支援を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

田中しま子の挑戦

- 1 子どものために**
 - 中学校給食の実施
 - 小児医療費助成を中学3年生まで拡充
 - 子育て世代包括支援センターの拡充
- 2 地域のために**
 - 女性のための避難所に女性防災リーダー育成の推進
 - ペットの防災対策の推進
- 3 高齢者のために**
 - 高齢者の方の居場所づくり
 - 介護ボランティアポイント事業の推進
 - 買い物難民へのサポートの推進
- 4 伊勢原の未来のために**
 - 魅力ある観光施策の推進
 - ゴミ減量化の推進

公明党いせはらの実績

- 市内小中学校の普通教室にエアコン設置を推進
- 出産までの支援体制強化
- 小児医療費助成の拡充
- 雨量計の増設を推進
- 防犯灯LED高照度化を推進
- 市役所正面玄関にユニバーサル駐車場を設置

プロフィール

- 生年月日: 昭和33年10月11日生まれ
- 出身校: 伊勢原市立大田小学校/伊勢原中学校/神奈川県立伊勢原高等学校卒業
- 特技: 書道(書写技能検定1級) 趣味: 花の観賞、音楽鑑賞
- 家族構成: 夫、娘2人、愛猫2匹
- 略歴: 総務常任委員会副委員長/伊勢原市伊勢原市環境衛生組合議会議員/伊勢原市議会議員(元)伊勢原市議会議員連盟副委員長/元男女共同参画推進委員/元行政改革推進委員



田中しま子
公明党公認

笑顔あふれる住み良い街づくり

おめま富夫の取り組み

- 安心安全なまちづくり**
 - 災害に強い安全な街と、犯罪のない街をめざします。
- 生涯にわたって健やかに暮らせるまちづくり**
 - 子どもや若者が健やかに成長し、高齢者の健康づくりや地域の人々の支え合う街をめざします。
- 多彩な地域産業のポテンシャルを活かすまちづくり**
 - 本市の農林業・商業・工業の魅力を発揮した活力あふれる街をめざします。
- 歴史・文化遺産を活用したまちづくり**
 - 貴重な文化財を市民共有の財産として後世へ引き継ぎ保護し、歴史・文化都市をめざします。

プロフィール

- 昭和33年(1958年) 4月3日生(61歳)
- 昭和52年 神奈川県立厚木高等学校卒業
- 昭和56年 東京経済大学経営学部卒業
- 平成25年・平成29年第23代・第25代伊勢原市議会議員
- 平成29年 神奈川県議会議員
- 保護司・伊勢原市バスケットボール協会会長
- 伊勢原市商工会副会長
- 自由民主党伊勢原市連合支部副支部長
- 厚木高校同窓会幹事



おめま富夫
61歳

みんなが輝くいせはら創り

Challenge! 未来を見据えた市政を

- 市の財政も家計と同じ、削減した経費は将来の投資へ
- 教育予算増強や駅前開発など、未来を担う子ども達が夢・希望の持てる政策を
- 人口減少社会、税収減に立ち向かうまちづくり

Challenge! 市役所は市民の役に立つ所

- 地域の皆様の声を、責任感と実行力を持って、市政へ
- 市で何がされているかを伝えるための、定期的な市政報告会や勉強会の実施
- シニア世代の人材活用による市役所業務推進

- 行政サービスの効率化で「もっと便利」なせはらへ
- ゲリラ豪雨・防災・減災対策のさらなる充実
- 健康寿命の延伸と医療費の抑制


- 大山・日向・比々多など市内歴史的資産を循環できる交通網の検討
- 商店街のさらなる魅力づくりのサポート

経歴

- 1973年(昭和48年)伊勢原生まれ
- 岡崎在住 ■妻、1男、2女の5人家族
- 桜台小学校卒業/伊勢原中学校卒業/伊志田高校卒業
- 神奈川工科大学(旧 幾徳学園)卒業
- 平成18年3月行政書士事務所 開業

活動実績

- 伊勢原中学校PTA会長
- 桜台小学校子ども安全見守り隊
- 大原町商和会(南口商店会)会長
- 伊勢原市消防団 ■いせはら芸術花火大会 実行委員
- 献血回数100回/骨髄提供経験あり



たかふみ 46歳

さあ、一歩前へ
こしみず

市民の希望を具現化し、もっと住みやすい街にし、来たる令和の時代へ、夢を繋げてまいります。

安心・安全、減災への取り組み

平成30年は、北海道胆振東部地震、西日本豪雨災害、伊勢原市においては、台風24号による暴風被害等、まさに災害の年であったといえます。災害から逃れることは出来ませんが、普段からの体制を整えておけば、被害を減らすことは可能です。建物の耐震化と共に、非構造部材(天井、照明、外壁等)の耐震化が急務です。防災計画を見直し、より実効性のある計画にしています。また、大田地区、桜台地区、伊勢原板戸地区の浸水対策も喫緊の課題としてとらえています。県と協力して早急な対策を行っています。

観光振興を活性化させる取り組み

2013年「大山魅力再発見・平成大山プロジェクト」が県から認定、2016年「大山詣り」が日本遺産に認定を受けて、伊勢原を訪れる観光客数は伸びています。しかし、観光振興は手段であり、観光を街の活性化につなげる取り組みが必要だと考えます。観光客を街中へ誘導して、さらなる発展へとつなげていきます。

ゴミ減量化への取り組み

伊勢原清掃工場90tは老朽化により廃止が決まっています。急務の課題として、ゴミ減量化に取り組みます。

伊勢原大山インター周辺活性化

新東名高速道路のインターチェンジの名称が「伊勢原大山インターチェンジ」と正式に決定し、平成31年度に利用が開始される予定です。国道246バイパスの用地買収も進んでいます。伊勢原市の将来を決める重要な時期です。IC周辺の土地活用を含め、観光振興、商業振興によりいっそう取り組んでまいります。

大山まなぶ プロフィール

- 昭和35年9月生まれ(現在58歳)
- 伊勢原小学校、伊勢原中学校卒業
- 県立桑野高等学校卒業
- 中央大学法学部法律学科卒業
- 弁護士

岸圭介 無所属 新人55歳

子育ての未来をつくる会
薔薇マークキャンペーン認定候補

豊かな発想、次の時代へ!

街へ出やすい環境整備

バスの通っていない地域が多々あります。おのずと自動車社会となっており、近年高齢化が進み免許の自主返納をしたいけど、街へ出て買い物ができなくなってしまうから返納できない。などの声をたくさん耳にします。新東名で周辺が整備され、交通の利便がよくなったのに、「車がないから出られない」を無くすため、地域にコミュニティー交通の充実化を図ることで、安心、安全な環境整備を行いたいと思います。

伊勢原駅前の整備

伊勢原駅前には、電車で観光に訪れる方、飲食店、商店街を利用する市民の方、朝晩の通勤通学と駅周辺の利用状況がますます多様化してきています。伊勢原駅周辺の市街地整備は伊勢原を訪れる様々な方々の利便性、そしてニーズにこたえなければなりません。だれもが利用しやすく、賑わいがあり多くの人が集う「まちづくり」を進めたいと思います。

プロフィール

昭和48年10月7日生まれ(45才)/成瀬小学校、成瀬中学校卒、横浜南高等学校卒/専門学校厚木外語ビジネスアカデミー 経営マネジメント本科卒/平成10年 朝富士テクノロジーソリューションズ社/平成26年 朝富士テクノロジーソリューションズ社/平成27年 衆議院議員選挙区ひろき秘書(29年12月退職)/現在 朝富士テクノロジーソリューションズ社 代表

誰もが楽しめる施設の充実


伊勢原には家族で楽しむための施設や公園がたくさんありますが、他市の公園で遊ぶ家族が増えています。その背景には、自分たちが子どものころは行ったけど最近では老朽化により遊具がほとんどない、市外の遊具が面白い、駐車場が少ないなどの問題があります。維持管理していない公園ではいけないと思います。現代の子ども達のニーズに合わせた遊具の設置、駐車場が少ないところの駐車場の拡充を進めたいと思います。お年寄りの健康寿命を考えた施設の充実にも取り組んでまいります。

伊勢原大山インターを活用した観光地の整備

伊勢原大山インターの完成によって交通の便が良くなり、車での観光客が増えます。そこを拠点として、「伊勢原に来て良かった」と思ってもらえる観光地の整備を行いたいと考えます。もちろん周辺の渋滞問題への課題にも取り組んでまいります。

所属団体

商工会青年部卒、伊勢原青年会議所卒、民主党伊勢原市青年局長、伊勢原市消防団5分団2部 部長、伊勢原駅前中央商店会 役員、栗原自治会 副会長(会計)、伊勢原ひかりライオンズクラブ 所属、認定こども園 東海大学付属本記念幼稚園 同窓会 会長、伊勢原市栗原在住/家族:4人家族(妻、長男、長女)



ただい 41歳

当事者の声を聞きに行く

みなさんの声を聞きフェアな判断をするやめる決断に力を貸したい

お金をかけない静かな選挙

選挙カー・名前簿・電話勧誘・選挙運動・組織票 0ゼロ

立場・理念に集まる新しい選挙の実現が政治を変える第一歩になります。

議員活動のお金を全開示

選挙には公費(=税金)負担が候補者1人あたり最大で約89万円あります。私は約15万円で済ませます!

個人を直接豊かにする政治

生活が苦しいのは個人の責任ではありません。政治の責任です。国民配当(ベーシックインカム)で解決します。

子育て 失業 年金

「新党憲法9条」フェア党

国政で選挙

薔薇マークキャンペーン

人びとのための経済政策を求める。超党派の全国運動「薔薇マークキャンペーン」に認定されました。

財政破綻は無い!消費税は5%に減!

私の思いを7分間の動画でご覧ください!

創「伊」工夫都市へ

- 2030年 SDGs(国連の持続可能な開発)で変える伊勢原市政
- 人口問題対策の次の一手となる「循環型経済」をつくる
- 政策のスクラップ&ビルド&デザイン(機能・意匠)
- 交通利便性+歴史・自然+刺激あるまちづくり
- 観光入込客数 プラス120万人で300万人を目指す

あなたの困り事を解決へ

循環バスを選挙カーが走るようなコースで実現してほしい(70代女性)/新しい移動手段とプールが市内にほしい(80代男性)/公園に防犯カメラを(60代女性)/新東名工事でテレビの写りが悪くなった改善してほしい(50代女性)/中学校に器械体操部を(50代男性)/災害避難所にWi-Fi設置を(50代男性)/日産道再生(60代男性)/大山が見渡せる南側の作業場を(60代女性)/市道と民地の境界画定(50代男性)/カーブミラー・止まれで交通安全(60代男性)/空き家対策(50代女性)/水門の管理手法の改善(70代男性)/野良猫対策(60代女性)/新東名周辺の交通安全対策(30代女性)/ゴミ集積所の管理範囲の再構築(80代男性)/雨水排水対策(40代男性)/信号設置(60代男性)/自宅付近の漏水対策(70代女性)等々

ひろき 41歳

www.tachi-hiroki.jp

頑張ります! 輝け伊勢原!

教育・スポーツ・文化の振興

次代を担う子どもたちの育成
教育の充実、子どもから高齢者まで
生涯スポーツの振興

少子高齢社会に対応する医療・福祉

暮らしを支える医療・福祉の体制強化
子育て世代や高齢者が暮らしやすいまちづくり

産業振興・都市基盤整備

商工業の活性化・歴史と自然を活かした観光振興・新東名IC/JCT開通に伴う道路整備と土地利用

安心・安全のまちづくり

防災・自然災害対策
防犯対策の強化・信号設置推進
生活道路など居住環境の改善・整備

農業振興・自然環境保全

伊勢原らしい農業の振興
豊かな自然環境の保全
鳥獣被害対策推進・自然と調和した緑あふれるまちづくり

4期目に挑戦!

健康文化都市、伊勢原

越水清(こしみず きよ) 昭和18年 伊勢原市大田に出生

平成19年 伊勢原市議会議員初当選 平成27年 3期連続当選

伊勢原小学校、伊勢原中学校、桑野高校、日本体育大学卒業

第24代伊勢原市議会議員(職27-29)、伊勢原市農業委員(職19-20)

昭和41年-平成16年 神奈川県立高校勤務(保健体育科教師)

教育福祉常任委員会委員長(職23-24)、議会運営委員会委員長(職25-27)

桑野技術・商工業 厚木商業 玉置台 桑野留屋 小田原城内 桑野高校勤務

伊勢原市上野区協議会会長、伊勢原市体育協会前会長・現顧問 大山丹沢山系鳥獣等問題市町村民連合会副会長(職30-)

山田まさき 無所属 48歳

子育て世代が安心して暮らせる伊勢原に

STOP! 消費税増税 安倍9条改憲

発言回数No.1 若い力で皆さんと一緒に実現

小児医療費無料化を中学校3年生へ拡充(所得制限撤廃)

自校方式の中学校給食の実現

小学校6年生までの少人数学級の実現

- LGBT施策や障害者施策の推進で個人の尊厳が大切にされる市政に
- 高すぎる国保税や介護保険料の軽減
- 三段の滝の水がれ問題の解決へ

川添 34歳

日本共産党

かわそえ やすひろ

他人に寛容で、個人の尊厳が大切にされる社会は、笑顔があふれる、平和な社会だと思います。一人ひとりが大切にされる伊勢原を一緒に作りましょう。

今こそ市民の総力で いせはら起動!!

市民生活・福祉向上のため

- 総合運動公園の再整備
- 介護ボランティアポイント制度
- 小中学校へのエアコン設置
- 子育て情報のSNS活用

税金を増やすため

- 協同病院跡地の高度土地利用
- ふるさと納税の返礼品制度導入

活気を取り戻すため

- 大山詣り、納め太刀の日本遺産認定
- 伊勢原駅北口の再整備
- 公園愛護会への補助金制度

実現

- 実現
- 実現
- 実現
- 実現
- 実現
- 実現
- 実現

市議会での施策提案数 8年間で200本以上!

山田まさき プロフィール ○昭和45年6月14日生まれ(48歳) ○伊勢原小・中・中卒、神奈川県立希:伊勢原市議会(2期)では望ヶ丘高校から中央大学経済学部国際経済学科卒業○平成7年TBSビジョン入社。「情熱大陸」「ニュース」○教育福祉常任委員長の職などの番組制作に携わる○現在、伊勢原市議会議員(創政会 代表)、伊勢原市青少年指導員、伊勢原市議会運営委員会市消防団(第4分団4部)、伊勢原ロータリークラブ会員、特定非営利活動法人「未来」理事・施設長(障が:環境衛生組合協議会議員)

中学3年生まで医療費無料化 消費税10%増税ストップ

宮脇俊彦 日本共産党

みやわき としひこ

ますます苦しくなる暮らし 収入が増えず、年金が減少される。その一方で、医療費や介護の負担は増え、私達の暮らしは苦しさが増しています。伊勢原市でも、20年間に課税所得が80万円も低下しています。

みんなの力で政治を変えよう

市民の暮らしを守り、福祉、教育、医療の充実に向け市民の声を求め政治を変えよう。一歩一歩要求実現に向けてともに行動しましょう。

（お約束）

- 国保3年まで医療費無料化
- 中・高生まで医療費無料化
- 地震・大雨時の防災対策強化
- 小学校給食の民間委託見直し
- 一人暮らしの高齢者支援
- ラジオ体操のまち・伊勢原

プロフィール

1952年大分県都馬郡馬場町(現中津市)生まれ。大分大学経済学部卒、コープかながわ(現ユニコープ、おうちコープ)に31年間在職。2015年市議会議員初当選。2017年市議会議員初当選。(家族)妻、子3人(0歳、2歳、5歳) <趣味>読書、ランニング、パレーボール、サーフィン 車庫在住。理学療法士。

はしだ夏枝 が力をいれて取り組みたいこと

子どもからお年寄まで やさしさあふれるまちに

1 健康寿命を延伸し 元気ハツラツな社会を

2 乳幼児からの一貫した 子育て支援を

3 誰もが安心して暮らせるまちへ

4 伊勢原の国際化を推進

5 安心・安全の観光都市を整備

子育てママの目線で 伊勢原の福祉向上を

昭和46年8月19日 伊勢原市板戸生まれ

伊勢原小・中・中卒、桑野高校・日本大学法学部新聞学科卒業 (議会広報委員長・議会運営副委員長・産業建設常任委員)

オーストラリア留学後、商社・メーカーの国際業務を担当

平成24年9月市議補選にて初当選

はしだ夏枝 無所属 47歳

- 伊勢原市議会議員
- 伊勢原市議会議員(創政会)
- 伊勢原市テニス協会理事
- 伊勢原市国際交流委員会役員
- 伊勢原市手をつなぐ育成会会員

子ども達の味方でいたい! 地域活動の応援支援! 市内の商・工・農振興に全力集中!

- 1 市政健全財政となるための施策応援・事業執行計画等の監査・チェックを厳しく審査提言する。
- 2 子ども・高齢者・弱者への温かい市政サービスが行き届くよう常に注視していく。
- 3 「学校の働き方改革」をより一層推進し笑顔の教師と笑顔あふれる子ども像の育成に尽力する。
- 4 保育士、介護士、等の待遇改善の立場を堅持し機会を見て活動支援を拡大する。
- 5 常に地域まわりをし地域を知る。また、子ども達の遊び姿を追い求めることを日常化、市民の声を市政に届ける。(登下校指導、地域清掃活動、公園整備活動、安全安心ステーション担当、など)

プロフィール
平成20年～ 子育てサポーター連絡会副会長
成瀬地区キッズスペース、子育て「つどいの広場」リーダー
平成21年～ 成瀬活性化委員会総務
平成21年～ 安神社境内ラオソ体操指導者及び世話役
平成27年～ 伊勢原市議会議員、産業建設常任委員会副委員長、議会運営委員、議会広報委員、公共施設受益者負担特別委員会副委員長
◆その他 国立福島大学卒業
平成18年～ 民生委員、児童コミ運営委員、市子連会長、校長会長、校長、指導室長、大和教育局委員、指導主事、大和市公立学校教員 他



無所属
やしま満雄 みつお

あなたと市とのパイプ役。 私が実現したい4つの考え方

- 1 災害に強い地域の実現
自然災害時の防災体制の充実/河川浸水対策整備
- 2 安心・安全なくらしを守る対策
通学路の整備/子どもの見守り活動等の安全対策の充実
- 3 歴史・文化遺産を活用した観光の実現
観光客を迎えるために、北口駅前の開発・道路・駐車場・トイレ等きめ細やかな対策/歴史・文化遺産の発信施設
- 4 商工業の振興・農畜産物の推進
伝統工芸品・食文化などの発信施設の創設/個々の店の活性化を支援の充実

地域の問題を解決したいという思いが、私の力になっています。

安心・安全に暮らせる町づくりを目指し、伊勢原市とのパイプ役としてさらに頑張りたいと思います。

米谷政久プロフィール
名前: 米谷政久 (こめたに まさひさ)
生年月日: 昭和39年2月16日生まれ
家族構成: 妻/長男/母との4人暮らし
趣味: ボウリング/野球/バイク

経歴・所属
◎米谷豆腐店
◎防犯指導員 (平成3年4月～平成27年3月)
◎防犯指導員伊勢原南支部支部長 (平成13年4月～平成27年3月)
◎伊勢原中学校PTA会長 (平成20年度)
◎伊勢原市商工会会員
◎伊勢原平成一ロータリークラブ会員
◎レッドリボン伊勢原会員



無所属
こめたに
米谷政久 まさひさ
(55歳)

相馬よしゆき

責任と共感を大切に、市民の思いをかたちにします

- プロフィール**
現職: 副議長、国道246号バイパス建設促進議員連盟副会長
議員歴: 2007 議員、都市建設副委員長、2011 議会活性化委員長、副議長、2015 産業建設委員長、副議長
地域: 伊勢原市野球協会副会長
- Q 「夢広がる豊かなまち」のスローガンに込めた思いについて**
A 住む人の心・思いを一番に活動を推進!
市民が思う多様な夢や希望、暮らしをしっかりと支え、心の豊かさを実感できる伊勢原を必ず実現するという強い意志を表現しました。
- Q 豊かなまちづくりを進める際のポイントについて**
A 全ての資産を最大限に活かす施策を推進!
人・自然・文化資産・農地・医療環境・交通網など、すべての魅力ある資源をさらに磨き、最大限に活かすことが大切です。
- Q 議会の役割について**
A チーム議会としての活動が福祉社会実現への近道!
議員個々の資質向上と「チーム議会」として、議論を重ね、結論を出し成果に導くことで、多様な市民福祉向上を実現します。
- Q 市政への相馬さんの決意について**
A 「市民と共に」を忘れずに!
社会の流れを敏感に感じ、今やること、将来必要なことを見極め、市民・生活者目線で活動します。



無所属
相馬よしゆき 61歳

42歳 責任世代!! 誇りあふれる伊勢原を 次代へつなげます!

市民のみならず、将来に夢や希望を持てること、これが伊勢原の持続的な発展のために欠かせないと私は考えます。そのため、生涯を安心して住み暮らせるまちを創造していくことこそ、伊勢原を「未来あるまち」にするための重要なポイントです。次代の伊勢原を担う子どもたちや、子育て世代のみならず、教育環境の充実や、子育て支援の拡充を最優先に取り組みます。

「責任世代の自覚を胸に」「真実」市政改革に邁進します!

「教育・子育て環境を充実し、未来志向の伊勢原に!」
「社会参画を促進し、活力ある伊勢原に!」
「共働きの精神を醸成し、災害に強い伊勢原に!」
「歴史・文化を活かした魅力ある伊勢原に!」

プロフィール 昭和51年生まれ、42歳
【学歴】伊勢原市立成瀬小・中学校 卒業
神奈川県立相模台高校 卒業
東海大学理学部情報数理学科 卒業
【社会活動等】
・伊勢原青年会議所 第36代理事長(2013年度) 特別会員
・伊勢原ふたば保育園 事務長(2016年度) 代表
・いせはら災害ボランティアネットワーク 代表
・伊勢原市男女共同参画推進委員会 委員
・社会福祉法人 緑友会 理事
・伊勢原ロータリークラブ 会員
・成瀬少年野球教室 練習コーチ



無所属
おおがき まさと
つとむ

住みたい 住んで良かったと思えるまちづくりを!

- ◆高齢者施設の整備・適正配置を提案。市内小稲葉に特別養護老人ホーム建設を実現
 - ◆新クリーンセンター建設において、高いコストで危険性のある炭溶融炉計画を阻止。経費も大幅に削減
 - ◆伊勢原協同病院の新築移転の地権者交渉を解決
 - ◆「大山街道」沿いのまちと市域を超えて交流。歴史・文化を発信し、観光振興を計る
 - ◆大規模な災害・事故対策として臨時避難所の設置
- 経験と情報! 実行力の現職市議**
- 神奈川県上野原市生まれ、62歳
 - 昭和62年5月「伊勢原タイム」を創刊
 - 平成15年、伊勢原市議会議員初当選
 - 平成17年度より伊勢原市剣道連盟顧問
 - 平成30年度より伊勢原手作り甲冑隊相談役
 - 特別養護老人ホーム「湘南けやきの郷」理事
 - 桑野市伊勢原市環境衛生組合議会副議長など
- 住みたい**
住んで良かったと思えるまちづくりを!
- (1) 都市の骨格づくり・丈夫な体質づくり
駅前整備や都市計画などインフラ整備の加速。
土地利用、調整区域の利活用の検討と推進
- (2) 伊勢原の資源を生かした元気なまちづくり
(自然・歴史・文化・地域人材など)
- (3) 元気を毎日
社会保障の堅持と質の確保(医療、福祉、子育て支援など)
- 今、伊勢原市はひとつの転機を迎えています。例えば、高部屋・大山地域は現在、少子高齢化が進む一方で、新東名やバイパス、県道インターチェンジが整備されるなど、地域構造の大きな変革が進展しつつあります。私はこうした社会変化等を前向きに受け止めながら、自然環境や歴史・文化、地域性を守り、時代に即した生きがいと活気に満ちた地区形成の実現に努力します。
- 社会変化に対応できる元気をまちへ**



ジャーナリスト
無所属
前田ひでし 62歳

伊勢原をもっと住みやすくします!

- 災害に強い街づくり**
大規模な地震や風水害に対応できる災害に強い街づくりに取り組みます。
- 活動的な高齢者の多い街づくり**
高齢者の皆様が、安心して充実した老後をおくれる街づくりに努めます。
- 子どもの声が聞こえる街づくり**
大切な子どもたちが、地域で健やかにいきいきと生活できる環境整備を進めます。
- 特色のある農業の活性化**
農産物のブランド化など本市にあった特色のある都市農業の推進を図ります。
- 地域の観光資源の発掘**
市内各地区の特色ある観光資源の発掘に努めます。
- 行政のプロが伊勢原を変えます!**
- 現状を見据え、具体的な目標を設定し市民の皆様と一緒に、「新たな伊勢原づくりにチャレンジ」していきます。
- 主な略歴**
◆青山学院大学卒業 ◆元比々多地区自治会連合会代表
◆元厚木市部長 ◆比々多地区子どもを守る会会員



無所属
ながしま
長嶋かずき

健全な都市経営の実現

- 伊勢原市を次世代に胸を張って引き継ぐためにも、歳入を確保し歳出を抑制する政策は必須です。新たな財源確保の取り組みと、徹底した事務事業の見直しを図ってまいります。
- 都市基盤整備の推進**
伊勢原駅・愛甲石田駅前整備で利便性とイメージアップを図るとともに、北インター周辺の新たな産業基盤整備を上手く利用し、現世代の流入を増やす取り組みを推進いたします。また、上下水道の老朽化対策により、近年多発している埋没事故等が発生しないよう取り組んでまいります。
- 高齢者・障がい者への取り組み**
いくら「平均寿命」が伸びても、晩年は寝たきりという生活を望んでいる人はいないでしょう。最後まで人間らしく自立した生活をおくれる「健康寿命」の延伸を推進いたします。また、8050問題を含め、障がいの有無に関係なく共に生きる社会の実現に取り組んでまいります。

安心、元気なまちづくり

- 安心して安全なまちづくり**
防犯カメラの設置やLED防犯灯の設置などを点ではなく面で推進し、地域の防犯対策を高めるとともに、地震対策としてのマンホールトイレの増設や、浸水対策としての下水道雨水幹線等の整備など、市民のいのちを守る取り組みを推進いたします。
- 子ども若者への支援**
先進諸国に比べて恥ずかしいほど遅れている日本の子育て政策。核家族が当たり前の現代社会においては、子育てや若者への支援を社会全体で行う必要を痛感します。次世代のいせはらの担い手である子ども若者への支援政策を推進いたします。
- 市民協働の活性化**
少子高齢化社会の中、これまで行政が行ってきたサービスの全てを、今後も同様に行政が担い続けることは現実的にかなり厳しい状況にあります。PTA、消防団、長寿会コース伴奏、駅前清掃、公園の草むしり、ラジオ体操等々、実際に地域ボランティアに参加しながら現実を知りつつ、市民参加による市民協働の活性化を積極的に推進してまいります。

【履歴・職歴】
昭和43年生まれ50歳
成瀬小学校 成瀬中学校
東海大相模高校
東海大学法学部

【地域活動】
成瀬中学校前PTA会長(4年間)
消防団第5分団 第1部所属

私も安藤さんを応援しています。
衆議院議員 ごとう祐一



国民民主党公認
あんどう げんいち